

施策分析シート（令和5年度）

No1

施策名	人権・平和の普及啓発	施策No	10-06	部課名	総務企画部総務企画課
				課長名	中野 内線 2271

関連部課名	
-------	--

行政評価	分野	V	文化創造都市
事業体系	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成

目的
 人権の尊さ、平和の大切さを区民に広く普及啓発を図ることにより、平和を愛し、思いやりと互助の精神にあふれた温かい地域社会の形成を図る。
 性別等に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①	文化的寛容性	—	2.66	2.66	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度見込み	目標値(8年度)	
①	人権が守られていると思う人の割合(%)				70	100	令和2~4年度は世論調査で未実施(令和元年度80.9%)
②	男女の地位の平等意識(家庭)(%)					40	令和2~5年度は世論調査で未実施(令和元年度は33.8%)
③	審議会等における女性委員数の割合(%)	23.3	24.9	24.9	24.9	32	
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
行政費用	給与関係費	42,545	42,634	89	地方税等	0	0	0	
	物件費	35,591	38,414	2,823	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	15,614	3,734	▲ 11,880	都支出金	515	370	▲ 145	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	3,296	3,873	577	使用料及び手数料	3,476	5,666	2,190	
	減価償却費	38,149	38,149	0	その他	186	283	97	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4,177	6,319	2,142	
	賞与・退職給与引当金繰入額	6,766	1,741	▲ 5,025	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 137,784	▲ 122,226	15,558	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 4	▲ 5	▲ 1	
	行政費用合計(b)	141,961	128,545	▲ 13,416	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 137,788	▲ 122,231	15,557	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 137,788	▲ 122,231	15,557	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	1,498	1,498	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	1,575	1,519	▲ 56	
固定資産	有形固定資産	2,081,039	2,042,891	▲ 38,148	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	1,721,996	1,721,996	0	固定負債	30,505	23,456	▲ 7,049	
	建物	1,400,259	1,400,259	0	特別区債	12,000	10,502	▲ 1,498	
	建物減価償却累計額	▲ 1,041,215	▲ 1,079,363	▲ 38,148	退職給与引当金	18,505	12,954	▲ 5,551	
	工作物等	17,512	17,512	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 17,512	▲ 17,512	0	負債の部合計	32,080	26,473	▲ 5,607	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	2,048,959	2,016,418	▲ 32,541	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	2,048,959	2,016,418	▲ 32,541		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	2,081,039	2,042,891	▲ 38,148		
資産の部合計	2,081,039	2,042,891	▲ 38,148						

財務諸表に関する特措事項等

○物件費の増は、燃料価格高騰による電気料金の増や施設のフリーWiFi導入による通信料等の増である。
 ○維持補修費の減は、令和3年度の荒川さつき会館給水管改修工事及びトイレ便器洋式化等改修工事の完了により、工事請負費の額が減少したことによる。
 ○行政収入(その他)の増は、荒川さつき会館及び男女平等推進センターの自動販売機等の使用料収入が増加したことによる。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○近年の人権課題は、「児童虐待」「高齢者虐待」「配偶者等暴力（DV）」「障がい者差別」「部落差別（同和問題）」「ヘイトスピーチ」「LGBTQに対する差別」「ハラスメント」等、多様化・複雑化している。</p> <p>○男女共同参画社会の推進に向けて、令和3年5月に「誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す実行プラン～荒川区男女共同参画社会推進計画（第5次）」を策定し、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現に向け、より一層の推進を図っている。</p> <p>○日々の平穏な暮らしは、平和というかけがいのない財産で成り立っているとの認識の下、様々な機会を捉えて平和の大切さを区民に身近に感じてもらう啓発事業を実施している。</p>
課題	<p>○人権課題の多様化・複雑化に加え、インターネットにおける心ない書き込みやいじめ等、日常生活の身近な場面で人権侵害が起り得る状況にあり、一層の人権意識の向上や普及啓発を図る必要がある。</p> <p>○男女共同参画については、人々の意識や行動、社会の習慣・慣行の中に依然として性別に基づく固定的な役割分担意識が根強く残っている状況にあり、それらの改善・解消に向けて普及啓発を図る必要がある。また、多様な性の在り方に対する理解についても、広めていく必要がある。</p> <p>○国際情勢が厳しさを増す中で、基礎自治体として平和の大切さをしっかり次代に引き継いでいく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○これまで以上に、多様性や一人ひとりの個性を認め、理解し合える地域社会の構築を目指し、様々な機会を捉えて人権意識の向上に努めていく。また、人権課題の多様化等の状況を踏まえ、「荒川区人権推進指針（平成13年4月策定）」について、見直しの作業を進めていく。</p> <p>○「誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す実行プラン～荒川区男女共同参画社会推進計画（第5次）～（令和3年5月策定）」に定める目標値の達成に向けて、区におけるあらゆる分野において各所管と連携を取りながら男女共同参画の推進を図っていく。</p> <p>○平和の大切さについて、引き続き区民に身近に感じてもらえる取組を継続して実施する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
5年度	6年度	
推進	推進	平和で差別のない地域社会の実現や男女共同参画の推進について、広く区民に普及啓発を図っていく。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
荒川さつき会館管理運営事業	01-01-26	54,553	42,240	32,480	21,370	継続	継続	地域住民の交流促進及び人権施策推進の施設として、引き続き適切な管理・運営を行う。
人権・平和普及啓発事業	01-01-27	16,324	14,656	1,874	1,978	推進	推進	人権の尊さや平和の大切さについて区民への普及啓発を推進していく。
男女平等推進センター管理運営事業	01-01-30	59,553	61,215	24,613	27,293	継続	継続	男女共同参画社会の実現をめざす拠点施設として、更なる効率的運営を行う。
男女共同参画啓発・相談事業	01-01-32	11,530	10,433	6,428	5,953	推進	推進	令和3年度に策定した「荒川区男女共同参画社会推進計画」（第5次）に基づき、区政の各分野において更に男女共同参画の取組を推進していく。
合 計		141,960	128,544	65,395	56,594			